

情報公開用文書（横浜市立大学附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2023 年 6 月 12 日作成 第 1.0 版

研究課題名	周麻酔期看護師が実施した全身麻酔時の循環管理に対する安全性の検討
研究の対象	2016 年 4 月～2023 年 4 月の間に、横浜市立大学附属病院手術室において全身麻酔を受けた患者さんのうち、20 歳以上の患者を対象としています。
研究の目的	大学院専門課程を修了し、横浜市立大学附属病院の麻酔科に所属し麻酔の専門知識を持つ周麻酔期看護師が麻酔科医の直接指示の下で、安全な循環管理を行っているのか、麻酔科専攻医と比較し評価することによって、今後周麻酔期看護師の活躍と麻酔科業務の拡大に役立てることを目的としています。
研究の方法	診療録から情報を収集して、周麻酔看護師と麻酔科専攻医が管理した全身麻酔時の低血圧の総持続時間（累積時間）と発生率について検討します。いずれも通常の診療で得られたカルテ情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2023 年 7 月 12 日（研究機関の長の許可日）～西暦 2024 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2023 年 7 月 12 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の項目	【情報】診療録情報と麻酔記録から以下の情報を収集します。 （1）観察項目 ・患者さんの基本属性（電子カルテより）収集：性別、年齢、身長、体重、 既往歴（高血圧の有無）、 ・麻酔情報：全身状態分類（ASAⅠ またはⅡ）、麻酔方法（全身麻酔または全身麻酔＋硬膜外麻酔）、全身麻酔時間（全身麻酔開始から終了まで）、 ・手術情報：術式、体位、手術時間（手術開始から手術終了まで）、出血量。 （2）評価項目： ・平均動脈血圧（MAP）55mmHg 未満の累積時間 ・平均動脈血圧（MAP）55mmHg 未満発生率。
試料・情報の授受	本研究では、外部機関との検体・情報の授受はありません。 診療録から得られた情報は、当研究室で本研究の結果が報告されてから少なくとも 3 年間保管します。破棄する際に紙媒体で保管している資料は、個人を特定できないように処理した上でシュレッダーにかけて廃棄します。また電子データは、保存している端末から復元できない方法で破棄します。
個人情報の管理	診療録から得られた情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、登録表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その登録表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。

情報公開用文書（横浜市立大学附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

試料・情報の管理について責任を有する者	<p>当院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。</p> <p>研究責任者：横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 周麻酔期看護学分野 教授 赤瀬智子</p>
利益相反	<p>利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究は、一般財団法人横浜総合医学振興財団から支払われる研究助成金を用いて行いますので、本研究の研究者の間に、開示すべき利益相反はありません。</p>
研究組織（利用する者の範囲）	<p>【研究機関と研究責任者】</p> <p>横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 周麻酔期看護学分野 教授 赤瀬智子</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 周麻酔期看護学分野 （研究責任者）赤瀬智子 電話番号：045-787-2743(内線：4743)</p>	